じょいんと通信

第154号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年1月

新年あけましておめでとうございます。

古風に言えば今年の干支の正式名称は十干の己、十二支の亥の合わせ技である「己亥」（つちのと・い）です。
干支とは「甲乙丙丁・・・」の十干（太陽の動き）と十二支（月の満ち欠け：ご存知の動物の名前）の合体ですから、その最小公倍数60が一回り。自分の生まれた年と同じ干支になるのが60歳の時であり、還暦というわけです。

人工関節センターは本年10月で満15歳を迎えます。一回りにはほど遠いわけですが、「己亥」には前年の成年が分化繁栄を意味しているもの（犬はたくさんの子供を産みます）であり、年が変わるとそれを分散させずにまとめてきっちり守るという意味になるそうです。

今まで培ってきたものを一歩でも先に進めながら、大切なものは変えず落とし穴にはまらぬよう継続ということになります。どこにも負けない、苦しまない短期入院と快適な日常生活への早期復帰を目指して湘南鎌倉人工関センターは常に前を向いて進んでまいります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

追伸：ちなみに、今年は日食を二回も見ることができるそうです。楽しみです。

院長　平川和男

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX　：0467-47-2370

▼2018年12月手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術	39
人工膝関節置換術	0
人工股関節再置換術	1
その他	1

▼ 1月外来休診日

なし

1月4日（金）より、
通常診療となります。

http://skjrc.jp/

約3年ぶりの部分日食

2019年は1/6・12/26の2回、
部分日食を見られるそうです。

この貴重な機会に
日食を観察してみては
いかがでしょう。
メガネやプレートなど、様々なタイプの
観察用フィルターが
あるようです。

次回の医学講座

日時：平成31年1月10日（木）
14:30～
場所：当院3F（施設見学含む）

講師：
湘南鎌倉人工関節センター
副院長　髙栁 聡
理学療法士　二宮 一成

電話またはホームページにて
要申込
定員：25名

日時：平成31年1月25日（金）
14:00～
場所：藤沢市役所本庁舎
5F市民利用会議室2
JR・小田急藤沢駅 北口
徒歩約5分

講師：
湘南鎌倉人工関節センター
整形外科 医長 玉木 康信(股関節)

湘南鎌倉総合病院
医師 末永　亮(膝関節)

申込不要
膝関節の講座と共同開催です

じょいんと通信 2月

第155号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年2月

SKJRC ドクター体験セミナー

2/1～ホームページより受付中！！

病院の先生ってどんなことしているのだろう？と思っている中学生のあなた。実際の医療現場を模擬体験してみませんか？

◇◆申込受付中◆◇

平成31年3月25日（月） 9:00～16:00

≪対象者≫ 医療に興味のある中学生 （定員10名）
≪参加費≫ 無料
≪申込方法≫ インターネット 申込みフォームにて https://skjrc.jp/
≪体験内容≫ 一次救命処置（BLS）処置および実習・手術見学
人工関節打ち込み・皮膚の切開と縫合・皮膚用接着剤
模擬体験・施設見学および実習体験（検査・放射線科）
※予定

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台 5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

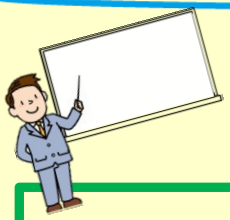
▼2019年1月手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術 ：45
人工股関節再置換術：2
その他 ： 1

▼外来予定

休診なし

https://skjrc.jp/



次回の公開医学講座のお知らせ

日時：平成31年2月14日（木）14:30～
場所：当院3F ラーニングセンター
（施設見学含む）

講師：整形外科 部長 齋藤 彰

電話またはホームページにて要申込
定員：25名

日時：平成31年2月28日（木）14:30～
場所：当院3F ラーニングセンター
（施設見学含む）

講師：整形外科 医長 落合俊輔
理学療法士 二宮一成

電話またはホームページにて要申込
定員：25名

インフルエンザが大流行しております。手洗い・うがいをしっかり行い予防に努めてください。
状況に応じて面会制限をさせていただく場合もございますが、感染拡大を防ぐためどうぞ皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。
適度な加湿と定期的に室内空気の入れ換えなど行いましょう！

じょいんと通信 3月

第156号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年3月

～介護保険について～

知っているようで意外と知らない(?)介護保険の利用についてお話します。

サービスを利用するには、市町村(地域包括支援センター)の窓口に相談し、
その後調査員による審査・判定を経て認定を受ける必要があります。
身体の状態に応じて、要支援1・2、要介護1～5と段階があり、介護度によって利用できるサービスも異なってきます。例として、訪問や通所リハビリ、ショートステイ、老人保健施設入所等を利用できます。
また手すりの設置等の自宅改修や、歩行器や介護ベッドなどの福祉用具のレンタル、
ヘルパーさんをお願いすることなどができます。

65歳以上 の方や **両側の股関節の変形が強い方** など、
必要であればご検討されても良いかもしれないですね。

リハビリでもご相談にのりますので、ぜひお声掛け下さい。

理学療法士　佐藤　良治

～第4回ドクター体験セミナーを3/25(月)開催します～

中学生を対象にドクター体験セミナーを開催致します。今回は検査の実習を増やすなどし、
参加される方が病院のお仕事についてより具体的にイメージできるような内容になっています。
病院関係のお仕事に興味がある中学生の皆さん、ぜひご参加ください!

◆開催日時:平成31年3月25日(月) 9:00～16:00◆

◆開催場所:湘南鎌倉人工関節センター 院内◆

◆定員:10名◆

◆申込方法:当院HP 専用フォームよりお申込みください◆

次回の医学講座

日時:平成31年3月8日(金)14:30～
※湘南鎌倉総合病院　膝関節センター共同開催
場所:旭区民文化センター
(サンハート)

講師:湘南鎌倉人工関節センター
整形外科　部長　齋藤　彰(股関節)

湘南鎌倉総合病院
膝関節センター 末永 亮(膝関節)

申込不要

日時:平成31年3月28日(木)14:30～

場所:当院3階 ラーニングセンター
(施設見学含む)

講師:院長 整形外科　平川　和男
理学療法士　二宮 一成

電話またはホームページにて要申込
定員:25名

▼ 発行元:
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話:0467-47-2377
FAX:0467-47-2370

▼ 2019年2月手術件数
(単位:件)

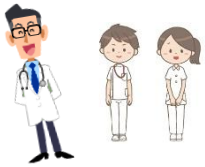
人工股関節置換術	52
人工膝関節置換術	0
人工股関節再置換術	2
その他	0

▼ 3月外来休診日
3/21(木)祝日

http://www.skjrc.jp/

じょいんと通信

第157号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年4月



第4回ドクター体験セミナー開催しました

3月25日(月)第4回ドクター体験セミナーを開催し、公募により9名の中学生が参加となりました。

今年で4回目を迎えるセミナー、毎年すこしづつ内容を変化させ医療現場には医師・看護師以外にもたくさんの職業があることを知ってもらうために幅広くプログラムを構成してます。

今回はBLS講習(一次救命処置)～手術室見学～模擬骨を用いて人工股関節置換術の体験～皮膚切開縫合・結紮～検査室(呼吸機能検査実技)～リハビリテーション科～放射線科～病棟と盛りだくさんな内容となりました。

学生さんからは「様々な体験・見学ができて今後医療へ携わりたい気持ちが高まりました」との感想もいただきました。

今後も今まで参加していただいた学生さんの声を取り入れ、よりよいセミナーを計画していく予定です。

<BLS講習>

<縫合講習>

<手術体験>

<検査室>

<リハビリテーション科>

<放射線科>

<病棟>

次回の公開医学講座のお知らせ

日時:平成31年4月11日(木)
14:30～

場所:当院3F
ラーニングセンター
(施設見学含む)

講師:整形外科 医長
玉木 康信

電話 または ホームページ にて 要申込

定員:25名

日時:平成31年4月25日(木)
14:30～

場所:当院3F
ラーニングセンター
(施設見学含む)

講師:整形外科 部長
齋藤 彰

電話 または ホームページ にて 要申込

定員:25名

▼ 発行元:
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話:0467-47-2377
FAX :0467-47-2370

▼2019年3月手術件数
(単位:件)
人工股関節置換術 : 52
人工股関節再置術 : 3
その他 : 0

▼休診日

・GW中は休診となります
(4/30・5/1・5/3)

http://skjrc.jp/

じょいんと通信

5月

第158号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年5月

4月から常勤として着任します

4月から常勤医として勤務させて頂くことになりました
池 裕之（いけ ひろゆき）と申します。
平成18年に横浜市立大学医学部を卒業し、平成20年から同大学整形外科教室に入局し、股関節外科、小児整形外科を中心に勉強してきました。

現在でも自分は横浜市立大学整形外科の医局員でありますが、国内留学という形で当センターで勤務する機会を与えて頂きました。まだ着任して1ヶ月ですが、平川先生をはじめとするセンターの先生方の素早く、侵襲の少ない手術に感銘を受けるとともに、患者さんの疼痛や嘔気が少なく、術当日からリハビリテーションがスムーズに始まることに驚いております。多くの患者さんが術後5日間で退院されていくのも、人工関節術後の早期退院、早期社会復帰を目指して、当センターのスタッフみなさんが頑張られている証であるのだろうと思いました。

不慣れで何かと御迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、みなさまの力になれるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

湘南鎌倉人工関節センター　医長　池 裕之

★★5月はしょうぶ湯★★

5月5日にしょうぶ湯に入るのは奈良時代から続く風習だそうです。根の部分を入れるのが正式な方法ですが、手に入りやすい葉部分でも十分爽やかな香りが楽しめます♪最近はしょうぶの入浴剤も出ているようです。しょうぶ湯には血行促進や疲労回復の効果があり、こどもの日でなくてもしょうぶ湯に浸かって、5月病を撃退しましょう!

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：平成31年5月16日（木）
14:30～

場所：当院3F
ラーニングセンター
（施設見学含む）

講師：整形外科 医長
三原 政彦

電話 または ホームページ にて 要申込
定員：25名

日時：平成31年5月31日（金）14:30～
※湘南鎌倉総合病院 膝関節センター共同開催

場所：横浜市 金沢公会堂 第一会議室
「金沢文庫駅」または「金沢八景駅」から徒歩12分

講師：
湘南鎌倉人工関節センター 医長 三原 政彦（股関節）
膝関節センター 医長 末永 亮 （膝関節）

申込不要

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年4月手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術 ： 48
人工股関節再置術 ： 0
その他 ： 0

▼休診日

・GW中は休診となります
（5/1・5/3）

http://skjrc.jp/

じょいんと通信6月

第159号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年6月

タイより研修医師2名来ました！

今回日本を訪れたことは素晴らしい経験になりました。
平川先生はじめ湘南鎌倉人工関節センターの先生方、
巽先生はじめ膝関節センターの先生方、温かく歓迎して下さって本当にありがとうございます。
SKJRCの術前計画の作成方法には驚きました。
術中の筋肉へのダメージを最小にする手技は本当に素晴らしかったです。
センターのチームワークは最高でした。
こちらで教わったことは全て感動的でした。
今回の出来事はずっと私の胸に残り続けると思います。

Dr.Worawut Keesupunt

湘南鎌倉人工関節センターと膝関節センターでの経験を決して忘れません。温かく迎えてくださり、色々とお世話頂きありがとうございました。
こちらで行われている最小侵襲手技は患者様にとって大切なものです。
OCM、mini-oneは、人工関節置換術の中でもより良い術式です。自分の病院でも患者さんにこの方法を取りたいです。
膝関節センターの研修で知った膝の最小侵襲手技は初めて学んだことでした。通常と違って脚の肢位をベッドから落とす膝関節の手術は自分の病院で行っているものとは違いました。
もしもまた機会があればまたここを訪れたいです。
素晴らしい経験と思い出をありがとうございました。

Kittipong Yusuwan, M.D

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年5月手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術 ：51
人工股関節再置換術：0
その他：0

http://www.skjrc.jp/

学会報告

WCPT(World Confederation for Physical Therapy) Congressは、2年に1度開催される理学療法士の世界大会です。今年は、5月10-13日にジュネーブ(スイス)で開催されました。
今回、私は「Predictors of fall during the first year after total hip arthroplasty（人工股関節全置換術後1年間の転倒を予測する要因）」を発表してきました。結果は、人工股関節全置換術後の転倒には、手術前の股関節外転筋力が強く関連することが示唆されました。世界規模で高齢化が進む中、高齢者の転倒を予防する取り組みは非常に注目をされております。この中でも、人工股関節全置換術を施行した患者様の転倒を予測する要因を明らかにしたことは、とても意義のある研究だったと自負しております。また、各国の発表を聞き、幅広い視点で問題点を捉える重要性を感じました。今回の研究内容が、人工股関節全置換術を施行した患者の転倒予防に寄与することを願っております。
最後に、今回の研究、学会発表に手厚く協力して下さった職場の皆様、被験者の皆様には深く御礼申し上げます。

理学療法士　二宮一成

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：令和元年6月13日（木）14:30～
場所：当院3F　ラーニングセンター
（施設見学含む）
講師：副院長　髙栁　聡

申込方法：電話またはホームページより
定員：25名

日時：令和元年6月27日（木）14:30～
場所：当院3F　ラーニングセンター
（施設見学含む）
講師：医長　落合 俊輔

申込方法：電話またはホームページより
定員：25名

じょいんと通信

第160号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年7月

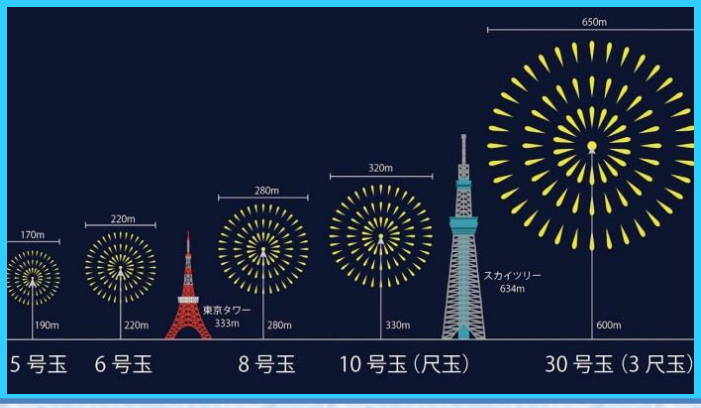
運動器専門理学療法士を取得しました！

専門理学療法士とは？

学会発表や論文執筆などといった理学療法の発展に大きく寄与した理学療法士が取得出来る資格です。取得者は、理学療法士総会員数96,648名中、1,792名(実数)と非常に少なく、価値のある認定なのです。

理学療法士　二宮一成

～花火大会を楽しむ豆知識～



花火は元々は中国の火薬が起源で、イタリアのルネッサンス時代にキリスト教の見世物としてはじまったとされます。日本で一番最初に花火を見物したのは戦国時代で、伊達正宗だとういう記録が残っています。

花火が打ち上った時に叫ぶ、「た～まや～」、「か～ぎや～」の掛け声。これは、江戸時代に有名だった花火師の屋号(お店の名前)なのです。人気ライバル店の「玉屋(たまや)」と「鍵屋(かぎや)」。見物客は、自分がひいきにしているお店の花火が上がった時に、それぞれ掛け声をかけたのが由来となっています。

花火は遠くからでも大きく見えますが、現在一番大きな花火は東京スカイツリーも包み込んでしまうほどの大きさなのです。

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：令和元年7月11日(木)
14:30～

場所：当院3Fラーニングセンター
(施設見学あり)

講師：整形外科 部長 齋藤 彰

電話またはホームページにて
要申込　定員：25名

日時：令和元年7月25日(木)
14:30～

場所：当院3Fラーニングセンター
(施設見学あり)

講師：整形外科 副院長 髙柳 聡

電話またはホームページにて
要申込　定員：25名

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年6月手術件数
(単位：件)
人工股関節置換術 ：59
人工膝関節置換術 ： 0
人工股関節再置術 ： 3

▼7月外来休診日

・7/15(月)祝日

http://skjrc.jp/

じょいんと通信 8月

第161号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年8月

書籍のご紹介～当院が掲載されました～

「人工関節置換術 股関節」の
全国ランキングに掲載されています。

「膝・関節・整形外科」のランキングに
院長の平川が掲載されています。

～お盆の精霊馬～

お盆の時期、精霊馬を作るご家庭も多いかと思います。
精霊馬は作る時期や解釈が地域ごとに違います。
「迎え盆では早く来てほしいからきゅうりの馬」「送り盆ではお土産をたくさん持って安全に帰ってもらえるように茄子の牛」という地域もあれば、
反対に「無事に来てもらうために迎え盆で牛」「早く帰ってもらうために送り盆で馬」とする地域もあるそうです。
関節センターには全国から患者様が来院されています。
皆様の地域のお盆の慣わし、ぜひお話しください！

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：令和1年8月8日（木）
14:30～
場所：当院3F
ラーニングセンター
（施設見学含む）

講師：整形外科 部長
齋藤 彰

**電話 または ホームページ
にて 要申込**
定員：25名

日時：令和1年8月22日（木）
14:30～
場所：当院3F
ラーニングセンター
（施設見学含む）

講師：整形外科 医長
落合 俊輔

**電話 または ホームページ
にて 要申込**
定員：25名

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年7月手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術 ： 55
人工股関節再置換術： 2
その他 ： 2

▼8月外来休診日
なし

http://www.skjrc.jp/

じょいんと通信 9月

第162号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年9月

～早稲田大学先進医療実地実習～

今年も8/26(月)～8/30(金)にかけて、早稲田大学理工学術院 先進理工学研究科 生命医科学専攻の学生5名が当院含めグループ施設で実習を行いました。

当院では5名の医師(齋藤・落合・玉木・三原・池)による講義、院長平川によるBrain Stormingなどを通して実地実習を行いました。人工股関節置換術における基礎研究についてや、低侵襲手術への取り組み方、短期入院での手術がなぜ可能なのか？等、幅広く講義が行われました。学生の皆さんと質問を交えながら当院で行っている手術法について学び知見を広げてもらいました。

その他にもグループ施設で日々様々は講義を受け今回の実習が今後の医療へ役立つヒントになれば嬉しい限りです。

実習スケジュール

1日目：湘南鎌倉総合病院　心臓センター　担当責任医師：齋藤滋 先生
2日目：湘南鎌倉総合病院　放射線腫瘍科　担当責任医師：大村素子先生
3日目：湘南鎌倉総合病院　脳神経外科　担当責任医師：権藤学司先生
4日目：当院(湘南鎌倉人工関節センター)
5日目：葉山ハートセンター　麻酔科　担当責任医師：小出康弘先生

＜講義風景＞

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：2019年9月12日(木)
14:30～

場所：当院3F
ラーニングセンター
(施設見学含む)

講師：整形外科 医長
玉木　康信

電話 または ホームページにて
要申込
定員：20名

日時：2019年9月27日(金)
10:30～

場所：TKPスター貸会議室 東戸塚
カンファレンスルーム3A

講師：院長　整形外科
平川　和男

◆事前申込み不要
直接会場へお越しください。

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年8月手術件数
(単位：件)
人工股関節置換術：　54
人工股関節再置換術：　0
その他：：　1

▼9月休診日
なし

https://skjrc.jp/

じょいんと通信

第163号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年10月

★当院15周年を迎えました★

2004年10月開院し、今年で15年目を迎えました。
開院当初はMIS（最少侵襲手技）が日本にあまり普及しておらず、さらに人工股関節に特化した施設は全国でも初となりました。
当時はスタッフの人数も充分とは言えず、しかしながら当院を希望してくださる患者さんは多く、外来や手術の待ち時間がなるべく長くならない様スタッフ一同試行錯誤を繰り返してまいりました。
以前は手術までの待ち時間が1年を超えることもありましたが、現在では2-3ヶ月までにおさえれるようになりました。それでもまだ長くても3ヶ月お待ちいただくことになります。しかし、人工股関節置換術をむかえるにあたり準備期間も必要です。例えば自宅の生活環境（和式→洋式スタイルへ）を整えることや血行性の感染リスクを下げるため予め歯科受診をしていただくこと、なにより手術についてよく理解していただくためにパンフレットを熟読してもらう等・・・・それらのことがクリアになったらようやく術前検査にうつります。
急いで行う手術ではありません、人工股関節置換術への理解を一緒に深め、よりよい治療をうけていただけるよう、今後もスタッフ一同邁進して参ります。
引き続き当センターをよろしくお願い申し上げます。

15th ANNIVERSARY
2004.10 - 2019.10, SKJRC

Shonan Kamakura Joint Reconstruction Center

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター

〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年9月手術件数
（単位：件）

人工股関節置換術： 50
人工股関節再置換術：1
その他：0

▼10月休診日

10/11（金）
10/22（火）
10/25（金）

▼10月臨時外来日

10/10（木）
10/31（木）

https://skjrc.jp/

☆「トリック・オア・トリート」って？☆

トリックは「いたずら」
トリートは「お菓子」で、
「トリック・オア・トリート（Trick or Treat?）」は「お菓子をくれなきゃイタズラするぞ」という意味になります。
街中や住宅街でも仮装しているお子さんや大人たちがあふれる季節ですね。みなさんも飾り付けや仮装するなど楽しんでみてはいかがでしょうか。

今後の公開医学講座のお知らせ

日時：令和元年年10月17日（木）14：30～

場所：当院3階　ラーニングセンター

講師：整形外科　医長　三原 政彦

★電話にて 要申込：定員：25名★

質疑応答の時間も設けております。
股関節のお困りの方はぜひ
ご参加ください。

じょいんと通信 11月

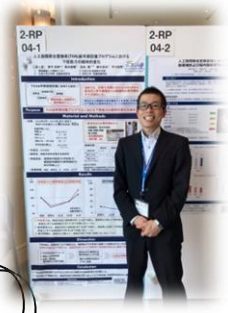
第164号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年11月

学会報告＠宮崎

10月に宮崎で開催された第46回日本股関節学会学術集会に参加してきました。
当院からは私と三原医師、二宮理学療法士が発表を行いました。
股関節学会は医師部門の他にもリハビリ部門、看護師部門があるのが特徴です。全国から股関節疾患の治療に一生懸命工夫や努力をしている医療関係者がその成果を報告していました。私と二宮理学療法士は当院で手術当日に歩行訓練を施行した取り組みについて発表をしてきました。（日本で一番早い取り組みです）また、宮崎は温暖な気候で料理も美味しく、夜は地鶏、冷や汁、地ビールを頂きながら更に良い医療について議論をしてきました。

整形外科　落合 俊輔

<学会風景+地元宮崎のグルメ>



<左：落合医師/ 中央：二宮理学療法士/ 右：三原医師>

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台
5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX ：0467-47-2370

▼2019年10月手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術 ： 60
人工股関節再置換術：0
その他：0

▼11月休診日

・11/29（金）

▼11月臨時外来日

・11/7（木）

https://skjrc.jp/

インフルエンザの予防に努めましょう

<感染防止（予防）について>
他者への感染を最小限におさえるための策の一つに「咳エチケット」があります。咳やくしゃみが出る際は他の人へうつさない為にもマスクを着用しましょう。
又、手のひらでくしゃみや咳を受け止めた時はすぐに手を洗うようにしましょう。
日頃から手洗い・うがいをするよう習慣づけ、周囲にウイルスを拡散しないためにも一人一人の心がけが大切になります。
皆で今年の冬も元気よく温かく過ごせますように。
（参考：厚生労働省ホームページより）

次回の公開医学講座のお知らせ

日時：2019年11月28日（木）
14:30～

場所：当院3F
ラーニングセンター

講師：整形外科　副院長
髙柳　聡

電話またはホームページにて要申込
定員：25名

じょいんと通信 12 December

第165号・湘南鎌倉人工関節センター・2019年12月

ひと工夫！靴下を履く動作

股関節の痛みやこわばりなどで関節が曲がりにくくなると、靴下を履くのに苦労します。状態がひどくなれば手助けが必要になることも。そこで今回は靴下を履く道具を紹介します。
「ソックスエイド」と呼ばれるもので、あらかじめ道具に靴下を履かせて、紐で引っ張りながら装着します。(写真①)
素材や形はいくつか種類がありますが基本的な仕組みは一緒です。実際に試してみたい方は気軽にリハビリテーションルームまでお越しください。
100円ショップなどにあるプラスチック製のまな板と滑りやすい素材で出来たシューズ袋などで代用できます。(写真②)

※写真①

※写真②

★スポーツシューズでは“ベロ”の部分がもぐりこんでしまったときに、手が届きにくいと引っ張って直すことが出来なくなります。写真のように、あらかじめ靴紐の間から“ベロ”を出しておくとよいでしょう。

クリスマス会のお知らせ

今年も湘南鎌倉人工関節センターでは、クリスマス会を行います。
当日は、楽しいイベントをご用意しておりますので、是非いらしてください。
クリスマス会には、どなたでもご参加いただけます。
ご家族様・ご友人の方をお誘いあわせの上お越し下さい。
尚、お席には数に限りがございますので、立ち見となってしまう場合もございます。予めご了承下さい。
今回のクリスマス会は、狂言方大蔵流　大藏教義（おおくらのりよし）さんによるパフォーマンスを予定しております！！

日時：令和1年12月19日(木)
時間：入場16:00／開演16:30
場所：湘南鎌倉人工関節センター2F待合室

▼ 発行元：
湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話：0467-47-2377
FAX　：0467-47-2370

▼2019年11月手術件数
（単位：件）
人工股関節置換術　：40
人工股関節再置換術：　1
その他　　：　0

▼ 12月外来休診日

なし

▼12月外来追加日程

12月26日（木）

年始は、

令和2年1月6日(月)より、

外来診察が始まります。

https://skjrc.jp/

<院内の医学講座お知らせ>
次回開催日につきましては未定です。
HPで詳細をご確認下さい。

◇新年を迎えるにあたり…◇　年末といえば、大掃除ですね。身の回りの汚れを落とし、すがすがしい気持ちで正月を迎えるという意味合いはもちろんのこと、旧年の災厄を払い、嫌なことを忘れるという「年忘れ」のためにも大切な行い。「苦(く)」が付くため縁起が良くないとされる12月29日、旧暦で大晦日だった30日、大晦日の31日を避け、28日までに終わらせるのが良いとされています。できるだけ28日までに終わらせたいですね☆